











# 環境学習モデルプラン

番号	1-1
分野	ごみ減量・リサイクル
講座タイトル	古紙を使ったリサイクル工作を通じて、リサイクルについて学ぼう
対象	<input type="checkbox"/> 未就学以下 <input type="checkbox"/> 小1～2年 <input type="checkbox"/> 小3～4年 <input checked="" type="checkbox"/> 小5～6年 <input checked="" type="checkbox"/> 中学 <input checked="" type="checkbox"/> 大人
所要時間	【 120 】分
最大参加人数	【 20 】人
ねらい	古紙（新聞紙や封筒）を有効活用したリサイクル工作体験を通じて、リサイクルについて楽しく学ぶ。
内容	<p>① 講話</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・松山市のごみ事情、3R、紙のリサイクルなどについて</li> </ul>  <p>② 古紙を使ったリサイクル工作</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・古新聞を使ったエコバック作り</li> </ul>  <ul style="list-style-type: none"> <li>・不要になったA4封筒を使ったエコバック作り</li> </ul>  <ul style="list-style-type: none"> <li>・不要になった包装紙で作る紙すき体験</li> </ul>  <ul style="list-style-type: none"> <li>・古新聞を使ったフラワーブローチ作り</li> </ul> <p>③ 質疑応答、感想</p>


# 環境学習モデルプラン

準備物など	<ul style="list-style-type: none"><li>○講話 パソコン、プロジェクター、スクリーン</li><li>○エコバック作り 広めの机又は床面 受講者は、新聞紙か不要となったA4封筒、 のり（スティックタイプ）、ボンド、セロテープ、30cmものさし</li><li>○紙すき 水が使用できる場所、広めの机台、コンセント 紙すきキット、ミキサー、アイロン、アイロン台、バケツ、水入れ 受講者は、不要な包装紙、タオル、ハンカチ</li><li>○フラワーブローチ作り 受講者は、新聞紙のカラーページ、ハサミ、木工用ボンド、竹串、造花用ピン、マニキュア、ニス</li></ul>
-------	---

# 環境学習モデルプラン

番号	1-2
分野	ごみ減量・リサイクル
講座タイトル	プラスチックのリサイクルから地球環境を考える
対象	<input type="checkbox"/> 未就学以下 <input type="checkbox"/> 小1～2年 <input checked="" type="checkbox"/> 小3～4年 <input checked="" type="checkbox"/> 小5～6年 <input checked="" type="checkbox"/> 中学 <input checked="" type="checkbox"/> 大人
所要時間	【 45～80 】分
最大参加人数	【 30 】人
ねらい	松山市で資源として回収されているペットボトルの特徴やリサイクルの流れを知り、「ポイ捨て」しないことを含め、プラスチックごみの減量について考える。
内容	<p>① プラスチックごみの減量について考える</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・用意した「夕食の材料」から容器の分別を体験する。</li> </ul>  <p>② ペットボトルのリサイクル</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「ペットボトル」のリサイクルの現状</li> </ul>  <ul style="list-style-type: none"> <li>・「ポイ捨て」されたゴミが生き物に与える影響</li> </ul> <p>③ ペットボトルのエコ工作</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小物入れや空気砲</li> </ul>    
準備物など	<p>水が使える場所</p> <p>パソコン、プロジェクター、スクリーン</p> <p>受講者は、コカ・コーラの500mlの空ペットボトル（あれば良い）、ハサミ</p>





# 環境学習モデルプラン

番 号	1-3					
分 野	ごみ減量・リサイクル					
講座タイトル	廃油せっけん作り					
対 象	<input type="checkbox"/> 未就学以下	<input type="checkbox"/> 小1~2年	<input type="checkbox"/> 小3~4年	<input checked="" type="checkbox"/> 小5~6年	<input checked="" type="checkbox"/> 中学	<input checked="" type="checkbox"/> 大人
所 要 時 間	【 120 】分					
最大参加人数	【 30 】人					
ね ら い	使用済植物油（家庭から出る天ぷら油）の再利用として、洗濯・掃除などに使用できるせっけん作り体験を通じて、リサイクルについて楽しく学ぶ。					
内 容	<p>① 作業の手順、注意点の説明</p> <p>② 廃油せっけん作り</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・材料を混ぜて、化学反応をさせ、容器に詰める作業のみ</li> </ul>  <ul style="list-style-type: none"> <li>・せっけんの完成（仕様できる状態）は作業後から約 1 か月後になる。</li> </ul> <p>③ まとめ、感想</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・せっけんの活用方法やリサイクルの話など</li> </ul>					
準備物など	<p>換気の良い広い場所（例えば、調理室、理科実験室）</p> <p>廃油（未使用の油は不可）、カセイソーダ、米ぬか、計量器（g単位で計れるもの）、古新聞紙</p> <p>受講者は、長袖長ズボン、マスク、ゴム手袋着用（小中学生はゴーグル）、牛乳パック（1L）</p>					

## 環境学習モデルプラン

番 号	1-4					
分 野	ごみ減量・リサイクル					
講座タイトル	家庭に眠る衣類を燃やさないことでの「地球温暖化防止」					
対 象	<input type="checkbox"/> 未就学以下	<input type="checkbox"/> 小1～2年	<input checked="" type="checkbox"/> 小3～4年	<input checked="" type="checkbox"/> 小5～6年	<input type="checkbox"/> 中学	<input type="checkbox"/> 大人
所 要 時 間	【 45～80 】分					
最大参加人数	【 30 】人					
ね ら い	衣類の3Rと松山市の取り組みを通じて私たちにできる地球温暖化防止を考える。					
内 容	<p>① 衣類の3Rの話</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・衣類を燃やさず資源化することでの地球温暖化防止について</li> </ul> <p>② はぎれを使ってミニ針山作り</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・不要になった古着などから作ったはぎれとペットボトルのふたから、「ミニ針山」を作る。</li> </ul>					
準備物など	<p>パソコン、プロジェクター、スクリーン</p> <p>受講者は、はさみ、裁縫セット、はぎれ(10cm角)、ペットボトルのふた、木工用ボンド</p>					

# 環境学習モデルプラン

番号	1-5					
分野	ごみ減量・リサイクル					
講座タイトル	エコクッキング					
対象	<input type="checkbox"/> 未就学以下	<input type="checkbox"/> 小1~2年	<input type="checkbox"/> 小3~4年	<input checked="" type="checkbox"/> 小5~6年	<input checked="" type="checkbox"/> 中学	<input checked="" type="checkbox"/> 大人
所要時間	【 120~180 】分					
最大参加人数	【 20~30 】人					
ねらい	エコクッキングを通じて、食に関する一連の行動（買い物・料理・後片付け・ごみの始末）について、地球環境問題との関わりを考え、環境にやさしい生活（ごみの減量・省エネ・節水など）を送るには、自分は何ができるか学ぶ。					
内容	<p>① 講話</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ごみ減量、3R、食に関する話、生活の省エネなど</li> </ul>  <p>② 献立説明</p> <p>③ 調理実習、試食</p>   <p>④ 質疑応答、感想</p>  <p>⑤ 片付け</p>					
準備物など	調理室、調理器具、食器類など 食材（メニュー内容に応じる） 受講者は、エプロン、三角布、マスク					

# 環境学習モデルプラン

番 号	1-6					
分 野	ごみ減量・リサイクル					
講座タイトル	海のごみから考える環境問題					
対 象	<input type="checkbox"/> 未就学以下	<input checked="" type="checkbox"/> 小1～2年	<input checked="" type="checkbox"/> 小3～4年	<input checked="" type="checkbox"/> 小5～6年	<input checked="" type="checkbox"/> 中学	<input checked="" type="checkbox"/> 大人
所 要 時 間	【 90～100 】分					
最大参加人数	【 30～60 】人					
ね ら い	海岸に漂着した「ごみ」を実際に調査し種類やルートを調べる。ごみが生き物を始め、地球環境にも影響を与えていることを知り、自分たちにできることを考える。					
内 容	<p>① 海岸でのごみ調査</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 注意点とルールの確認</li> <li>・ ごみの種類・数の調査</li> <li>・ 調査から分かったこと</li> </ul> <p>② 瀬戸内海の世界連鎖</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 瀬戸内海の特徴</li> </ul> <p>③ 海と地球温暖化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ プラスチックの特性</li> <li>・ プラスチックと生物濃縮</li> </ul> <p>④ 私たちにできること</p>					
準備物など	<p>近くに海岸があるところ</p> <p>受講者は、軍手</p> <p>事前に、清掃課にボランティア清掃の申請する</p>					





# 環境学習モデルプラン




番号	1-7					
分野	ごみ減量・リサイクル					
講座タイトル	「食」から考える環境問題					
対象	<input type="checkbox"/> 未就学以下	<input type="checkbox"/> 小1~2年	<input type="checkbox"/> 小3~4年	<input type="checkbox"/> 小5~6年	<input checked="" type="checkbox"/> 中学	<input checked="" type="checkbox"/> 大人
所要時間	【 45~100 】分					
最大参加人数	【 30 】人					
ねらい	「食材」の産地から日本と世界のつながりを知り、「食」を切り口として、「ごみ」「エネルギー」「地球温暖化」の問題を考える。					
内容	<p>① 食材マップづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・チラシから野菜の産地を探し地図を作成</li> <li>・手に入れるまでのコストとエネルギーについて</li> <li>・野菜の「旬」</li> </ul> <p>② 買い物から出る「ごみ」のゆくえや、「地球温暖化」との関係について</p> <p>③ 私たちにできる環境活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭でできる「地球温暖化防止」などの具体的な紹介</li> </ul>					
準備物など	<p>パソコン、プロジェクター、スクリーン、セロテープ、地図帳（グループに1冊程度）</p> <p>受講者は、スーパーなどのチラシ</p>					



# 環境学習モデルプラン

番号	1-8					
分野	ごみ減量・リサイクル					
講座タイトル	ごみ減量・3Rについて					
対象	<input type="checkbox"/> 未就学以下	<input type="checkbox"/> 小1~2年	<input checked="" type="checkbox"/> 小3~4年	<input checked="" type="checkbox"/> 小5~6年	<input checked="" type="checkbox"/> 中学	<input checked="" type="checkbox"/> 大人
所要時間	【 60~120 】分					
最大参加人数	【     】人					
ねらい	環境にやさしい行動のきっかけとして、ごみ減量やリサイクルの大切さを理解し、自分でできることについて考える。					
内容	<p>① 講話、グループワーク、クイズ、ゲーム（ビンゴ・サイコロ）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・松山市のごみについて</li> <li>・ごみ分別について</li> <li>・「食品ロス」「匂」について</li> <li>・江戸時代のリサイクルについて</li> <li>・海外の環境・リサイクルについて</li> </ul> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>② 質疑、応答、感想</p>					
準備物など	パソコン、プロジェクター、スクリーン					

# 環境学習モデルプラン

番号	1-9					
分野	ごみ減量・リサイクル					
講座タイトル	世界で一つのマイバッグ作り					
対象	<input checked="" type="checkbox"/> 未就学以下	<input checked="" type="checkbox"/> 小1~2年	<input checked="" type="checkbox"/> 小3~4年	<input type="checkbox"/> 小5~6年	<input type="checkbox"/> 中学	<input type="checkbox"/> 大人
所要時間	【 45~90 】分					
最大参加人数	【 20~30 】人					
ねらい	エコバック作りを通して、ごみの減量、リサイクルについて考える。					
内容	<p>① 講話</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・松山市のごみ事情、3R、ごみ分別について</li> </ul>  <p>② エコバッグ作り</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・無地の布バッグに好きな絵を描く</li> </ul>   <p>③ 質疑、応答、感想</p>					
準備物など	机、保護シートか古新聞 受講者は、無地の布バッグ、布書きクレヨン					

## 環境学習モデルプラン

番 号	1-10					
分 野	ごみ減量・リサイクル					
講座タイトル	海洋プラスチック問題と瀬戸内海魚魚（とと）あわせ（ゲーム）					
対 象	<input checked="" type="checkbox"/> 未就学以下	<input checked="" type="checkbox"/> 小1～2年	<input checked="" type="checkbox"/> 小3～4年	<input checked="" type="checkbox"/> 小5～6年	<input checked="" type="checkbox"/> 中学	<input checked="" type="checkbox"/> 大人
所 要 時 間	【 30～90 】分					
最大参加人数	【 40 】人					
ね ら い	海洋プラスチック問題について理解を深めるとともに、瀬戸内海の魚かるたを使って、多くの生きものが生息する瀬戸内海について学ぶ					
内 容	<p>①自己紹介</p> <p>②魚魚あわせゲーム（兼アイスブレイク）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・講師が魚を読み上げ、参加者が魚魚かるたをとる（またはグループで、神経衰弱）</li> <li>・捕った魚についての説明</li> <li>・瀬戸内海での生物、海の豊かさについて説明</li> </ul> <p>③海洋プラスチック問題についてのクイズとお話</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・海洋プラスチック問題についての〇×クイズ</li> <li>・プラスチックのメリットとデメリット、マイクロプラスチックについて</li> </ul> <p>④質疑、応答、感想</p>					
準備物など	<p>特になし</p> <p>（あれば、プロジェクターとスクリーン、パソコン）</p> <p>魚魚（とと）あわせゲームは講師が持参</p>					